

第23回大気ライダー研究会プログラム

主催：レーザセンシング学会

開催月日：2019年3月1日（金）

開催場所：首都大学東京秋葉原キャンパス

10：00～11：40 対流圏ライダー観測

(1) AD-Netによるサハラ、中東、中央アジア起源のダストの観測

○杉本伸夫、清水 厚、西澤智明、神 慶孝（国立環境研）

(2) シーロメーターの水平観測による重なり関数の補正（その1）

河合 慶¹、神 慶孝²、○甲斐憲次³、杉本伸夫²、A. Batbold⁴、E. Davaanyam^{4,5}

¹名古屋大、²国立環境研、³茨城大、⁴モンゴル気象水文環境情報研、⁵筑波大

(3) 情報通信研究機構におけるドップラー風ライダー開発と観測の現状

○青木 誠、岩井宏徳、山本真之（NICT）、佐藤 篤（TIT、NICT）、石井昌憲（NICT）

(4) ライダーによるエアロゾル、気温、CO₂、水蒸気同時観測結果を用いた大気境界層の研究

○柴田泰邦、阿保 真、長澤親生（首都大）

(5) 3波長CO₂-DIALによる境界層内の気温の精密プロファイル観測

○阿保 真、柴田泰邦、長澤親生（首都大）

11：40～12：50 昼食

12：50～14：30 パネルディスカッション「衛星搭載大気ライダーミッションの将来計画」

(P1) 衛星搭載ドップラー風ライダーによる全球風観測

○石井昌憲¹、岡本幸三^{2,1}、久保田拓志³、佐藤 篤^{4,1}、境澤大亮³、西澤智明⁵、松本紋子⁶、津上哲也⁶、石橋俊之²、田中宙中²、Philippe Baron¹、青木 誠¹、沖 理子³、佐藤正樹⁷、岩崎俊樹⁸

¹NICT、²気象研、³JAXA、⁴東北工大、⁵国立環境研、⁶ANA ホールディングス、⁷東京大、⁸東北大

(P2) 衛星搭載水蒸気測定用差分吸収ライダー（DIAL）の技術実証

○阿保 真、長澤親生、柴田泰邦（首都大）、内野 修（国立環境研）、柴田 隆（名古屋大）

(P3) 多波長偏光・高スペクトル分解ライダー

○西澤智明（国立環境研）、岡本 創（九州大）、石井昌憲（NICT）、神 慶孝（国立環境研）

全体討論（司会：内野 修）

14 : 50～15 : 50 招待講演 1

(S1) ライダー観測を利用したエアロゾルデータ同化、その将来性
関山 剛 (気象庁気象研究所)

15 : 50～16 : 20 招待講演 2

(S2) 大雨予測のためのライダー観測データの利活用
吉田 智 (気象庁気象研究所)

16 : 20～17 : 30 ライダー技術、中間圏観測

(6) 波長 266nm レーザーを用いた水蒸気ラマンライダーの開発

○河野邑弥、鳥取裕作、塚本 誠、竹内栄治 (英弘精機)、矢吹正数 (京大生存研)

(7) 都市域下部対流圏オゾン観測用エアロゾル補正型差分吸収ライダーの検討

○広井 輝、阿保 真 (首都大)

(8) 静止軌道衛星ひまわり 8 号全球画像を活用した PMC 観測

○津田卓雄、穂積裕太、川浦健斗、立澤和也、細川敬祐 (電通大)、鈴木秀彦 (明治大)、中村卓司 (極地研)

(9) Ca⁺ライダーで観測された中緯度 Es 層の微細構造

○江尻 省、中村卓司 (極地研)、津田卓雄 (電通大)、西山尚典 (極地研)、阿保 真 (首都大)、高橋 透 (極地研)、津野克彦 (理研)、川原琢也 (信州大)、小川貴代、和田 智 (理研)

講演時間 (質疑込み) : 一般講演 : 20 分